

グランド デザイン・
アドバンス

変額個人年金保険Ⅰ型

特別勘定運用レポート

Grand Design Advance

Contents

- ご留意いただきたい事項P2
- 特別勘定のラインアップP3
- 特別勘定の運用概況P4
- 組入投資信託の運用レポートP5～P11

引受保険会社

ジブラルタ生命保険株式会社

本社／〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

フリーダイヤル 0120-59-2269

受付時間／平日9:00～18:00 土曜9:00～17:00(日・祝・12/31～1/3を除く)

ホームページ <https://www.gib-life.co.jp>

ご留意いただきたい事項

当資料をご覧いただくにあたって

- 当資料は本商品の各特別勘定および各特別勘定の主な投資対象となる投資信託の運用状況等を掲載しており、生命保険の募集または投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料に掲載されている運用実績等に関する内容はすべて過去の実績であり将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニットバリューの値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることによります。
- 「組入投資信託の運用レポート」に記載されている情報等については、運用会社による運用報告をジブラルタ生命が提供するものであり内容に関してジブラルタ生命は一切の責任を負うものではありません。

運用リスクについて

- 「グランド デザイン・アドバンス」は、特別勘定の運用実績に基づいて死亡保険金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する変額個人年金保険(生命保険)です。
- 「グランド デザイン・アドバンス」の特別勘定は主に国内外の株式、債券等に投資する投資信託で運用されますので、株価や債券相場の下落、為替相場の変動等により死亡保険金額、積立金額、解約返戻金額または年金等お受取りになる金額の合計額は、一時払保険料を下回る場合があり、損失が生じるおそれがあります。
- 積立金の移転(スイッチング)を行う際には、ご選択いただく特別勘定の種類によって基準となる指標やリスクの種類が異なることとなりますのでご注意ください。
- 据置期間中の死亡保険金額および途中で解約された場合の解約返戻金額、年金開始日における年金原資額の最低保証はありません。なお、災害死亡保険金額は、死亡日の基本保険金額*(一時払保険料相当額)の100%の金額が保証されています。

* 増額(減額)があった場合、増額(減額)後の基本保険金額となります。

諸費用について

- 本商品にかかる費用は以下の合計となります。

	項 目	費 用	概 要
ご契約時	契約初期費用	3.5%	お支払いいただいた一時払保険料に対して左記の率を乗じた額を特別勘定投入時に一時払保険料より控除します。
据置期間中	保険契約管理費	年率 0.65%	積立金額に対して左記年率/365日を乗じた額を毎日控除します。
	運用関係費用	各特別勘定により下記のとおりとなります。*	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して特別勘定毎に設定された年率/365日を乗じた額を毎日控除します。
	積立金の移転手数料	無料 1,000円/回 積立金を移転する際に積立金より控除します。	1保険年度15回まで 1保険年度16回目から
年金支払開始後	年金管理費	年金額に対して1.0%	年金開始日以後の年金支払日に積立金額から控除します。

* 各特別勘定の運用関係費用

特別勘定名	運用関係費用
ワールドバランス	年率0.3080%(税抜0.28%)程度
BRICS株式	年率1.1110%(税抜1.01%)程度
チャイナ株式	年率1.0780%(税抜0.98%)程度
海外高利回り債券	年率1.1550%(税抜1.05%)程度

特別勘定名	運用関係費用
エマージング債券	年率0.7150%(税抜0.65%)程度
海外REIT	年率0.4400%(税抜0.40%)程度
マネープール2	年率0%~0.3520%以内(金利水準等によって変動)

※特別勘定の投資対象となる投資信託の信託報酬の他、運用関係費用としてお客さまにご負担いただく手数料には、信託財産留保額、信託事務の諸費用(監査費用を含む)、有価証券の売買委託手数料および為替手数料、消費税等の税金がかかる場合がありますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、ユニットバリューに反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります(運用関係費用は、運用スキームの変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります)。

2019年10月1日より消費税率が8%から10%に変更されたことに伴い、信託報酬も新消費税率が適用されています。

※記載の年金管理費は平成20年12月現在のものです。将来変更される可能性があります。

特別勘定のラインアップ

(特別勘定名)ワールドバランス	
●主たる投資対象となる投資信託 ワールド・インデックス・ファンドVA(適格機関投資家専用)	●運用方針 「国内株式マザーファンド」「外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド」「国内債券NOMURA-BPI総合マザーファンド」「外国債券マザーファンド」の各受益証券を主要投資対象として、内外の株式および公社債に実質的に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行ないます。原則として為替ヘッジを行いません。
●運用会社 野村アセットマネジメント株式会社	
(特別勘定名)BRICS株式	
●主たる投資対象となる投資信託 GIM・BRICS5・ファンドVA(適格機関投資家専用)	●運用方針 GIM・BRICS5・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてBRICS諸国(ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ)のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性・成長性などを総合的に勘案して選択した銘柄に投資を行うことにより、資産の成長を図ることを目的として運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。
●運用会社 JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社	
(特別勘定名)チャイナ株式	
●主たる投資対象となる投資信託 HSBCチャイナファンドVA(適格機関投資家専用)	●運用方針 主に中華人民共和国の証券取引所に上場している株式に投資するHSBCチャイナ マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。原則として為替ヘッジを行いません。
●運用会社 HSBCアセットマネジメント株式会社	
(特別勘定名)海外高利回り債券	
●主たる投資対象となる投資信託 高利回り社債オープンVA(適格機関投資家専用)	●運用方針 高利回り社債オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、中長期的に、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。
●運用会社 野村アセットマネジメント株式会社	
(特別勘定名)エマージング債券	
●主たる投資対象となる投資信託 ノムラ新興国債券インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)	●運用方針 新興国債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。原則として為替ヘッジを行いません。
●運用会社 野村アセットマネジメント株式会社	
(特別勘定名)海外REIT	
●主たる投資対象となる投資信託 ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA(適格機関投資家専用)	●運用方針 主に海外REITインデックス マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く世界各国の不動産投資信託証券(REIT)に投資を行い、S&P 先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジを行いません。
●運用会社 野村アセットマネジメント株式会社	
(特別勘定名)マネープール2	
●主たる投資対象となる投資信託 ノムラ・マネープール・ファンドVA(適格機関投資家専用)	●運用方針 残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。
●運用会社 野村アセットマネジメント株式会社	

※特別勘定の投資対象となる投資信託については、その運用スキームの変更、運用資産額の変動など特別な事情がある場合、投資信託の種類、運用方針、運用会社を今後変更することがあります。

※特別勘定の詳細については、「特別勘定のしおり」をご覧ください。

特別勘定の運用概況

(2024年4月30日現在)



資産内訳	構成比 (%)
投資信託	99.3%
短期資金等	0.7%



資産内訳	構成比 (%)
投資信託	98.8%
短期資金等	1.2%



資産内訳	構成比 (%)
投資信託	-
短期資金等	-



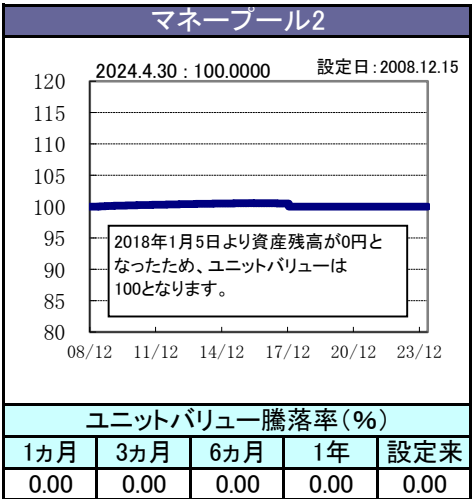
資産内訳	構成比 (%)
投資信託	-
短期資金等	-



資産内訳	構成比 (%)
投資信託	99.5%
短期資金等	0.5%



資産内訳	構成比 (%)
投資信託	99.2%
短期資金等	0.8%



資産内訳	構成比 (%)
投資信託	-
短期資金等	-

特別勘定名：ワールドバランス

ワールド・インデックス・ファンドVAバランス型(適格機関投資家専用)

◆当資料は、「変額個人年金保険」の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料であり、生命保険契約の募集または投資信託の勧誘を目的とするものではありません。

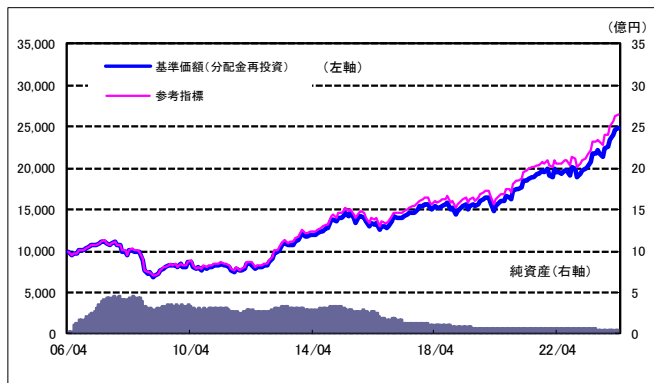
◆当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を購入・保有するものではありません。

◆当資料は、野村アセットマネジメントによる運用報告をジブラルタ生命保険が提供するものであり、当資料の内容に関してジブラルタ生命保険は一切の責任を負いません。また、当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

◆特別勘定の運用状況については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

設定来の運用実績

(設定日[2006年4月21日]前日=10000として指数化;月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額:

0.6 億円

騰落率

騰落率		
期間	ファンド	参考指標
1ヵ月	0.5%	0.4%
3ヵ月	5.9%	5.9%
6ヵ月	15.9%	16.1%
1年	22.6%	23.0%
2年	12.7%	13.1%
3年	10.1%	10.4%
設定来	148.3%	164.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
2年・3年の騰落率は年率平均(複利ベース)

設定来 = 2006年4月21日 以降

2024年4月末基準のレポートより、東証株価指数(TOPIX)は「配当無し」の指数から「配当込み指数」に変更しております。なお、その他の指数は変更ありません。

分配金の推移

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2023年5月	5 円
2022年5月	5 円
2021年5月	5 円
2020年5月	5 円
2019年5月	5 円
設定来累計	65 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は配分方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産別配分

資産	純資産比	内先物
国内株式	22.2%	0.6%
外国株式	27.7%	0.4%
株式計	49.9%	1.0%
国内債券	19.6%	—
外国債券	30.0%	—
債券計	49.6%	—
その他の資産	1.5%	—
合計(※)	—	1.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

国・地域別配分

株式		債券	
国・地域	純資産比	国・地域	純資産比
日本	22.2%	日本	19.6%
アメリカ	20.3%	アメリカ	14.1%
イギリス	1.1%	中国	2.8%
カナダ	0.9%	イタリア	2.5%
フランス	0.9%	フランス	2.0%
その他の国・地域	4.5%	その他の国・地域	8.5%
合計	49.9%	合計	49.6%

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。

資産別組入上位5銘柄(マザーファンドベース)

【国内株式】

銘柄	業種	純資産比
トヨタ自動車	輸送用機器	5.0%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.4%
ソニーグループ	電気機器	2.3%
東京エレクトロン	電気機器	1.9%
三菱商事	卸売業	1.8%

【外国株式】

銘柄	国・地域	業種	純資産比
MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア	4.7%
APPLE INC	アメリカ	コンピュータ・周辺機器	4.2%
NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	3.6%
AMAZON.COM INC	アメリカ	大規模小売り	2.8%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ	インターネット・メディアおよびサービス	1.6%

【国内債券】

銘柄	種別	純資産比
国庫債券 利付(2年)第452回	国債	2.4%
国庫債券 利付(2年)第453回	国債	2.3%
国庫債券 利付(5年)第163回	国債	1.5%
国庫債券 利付(2年)第455回	国債	1.5%
国庫債券 利付(10年)第370回	国債	1.3%

【外国債券】

銘柄	国・地域	純資産比
US TREASURY N/B	アメリカ	1.7%
US TREASURY BOND	アメリカ	1.6%
US TREASURY N/B	アメリカ	1.5%
US TREASURY N/B	アメリカ	1.4%
US TREASURY BOND	アメリカ	1.3%

**特別勘定名：BRICS株式
GIM・BRICS5・ファンドVA(適格機関投資家専用)**

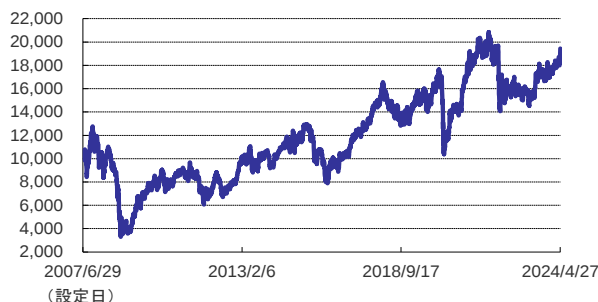
◆当資料は、「変額個人年金保険」の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料であり、生命保険契約の募集または投資信託の勧誘を目的とするものではありません。

◆当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を購入・保有するものではありません。

◆当資料は、JPモルガン・アセット・マネジメントによる運用報告をジブラルタ生命保険が提供するものであり、当資料の内容に関してジブラルタ生命保険は一切の責任を負いません。また、当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

◆特別勘定の運用状況については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

設定来の基準価額(税引前分配金再投資)の推移



*上記グラフの単位は円です。

*上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

*基準価額は、信託報酬率 年率1.01%+消費税で計算した信託報酬控除後の数値です。

ファンド情報

騰落率	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	5.95%	10.26%	15.89%	27.40%	2.93%	24.66%	94.53%
基準価額	19,453円			組入銘柄数 (マザーファンド)		89	
純資産総額	9.86億円			有価証券組入比率 (マザーファンド)		98.70%	

*騰落率については、基準価額に税引前分配金を再投資して計算しております。

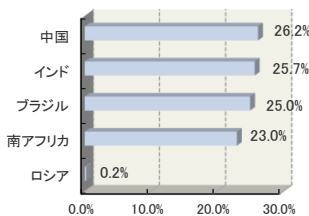
*騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

<分配金(税引前)の推移>

第17期 2024年01月	0円	第12期 2019年01月	0円
第16期 2023年01月	0円	第11期 2018年01月	0円
第15期 2022年01月	0円	第10期 2017年01月	0円
第14期 2021年01月	0円	第9期 2016年01月	0円
第13期 2020年01月	0円	合計	0円

*分配金は過去の実績であり将来の成果を保証しません。

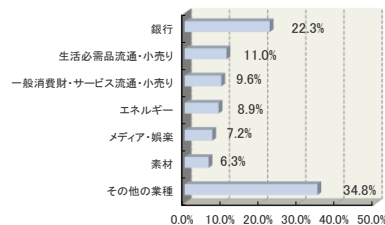
国別構成比率(マザーファンド)



*比率は組入有価証券を100%として計算しています。

*国別については、MSCI分類に基づき分類していますが、当社および当社グループの判断に基づき分類したものが一部含まれます。
*中国の構成比率にはMSCI分類における香港を含みます。

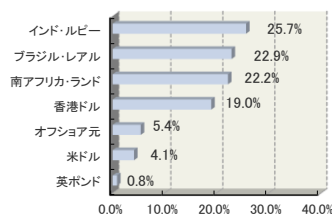
業種別構成比率(マザーファンド)



*比率は組入有価証券を100%として計算しております。

*業種については、GICS分類に基づき分類していますが、当社および当社グループの判断に基づき分類したものが一部含まれます。

通貨別構成比率(マザーファンド)



*比率は組入有価証券を100%として計算しております。

*米ドル建て有価証券には新興国を対象とした預託証券が含まれます。

商品の特徴

◆**ファンドの目的**:BRICS5の株式等を実質的な投資対象とし、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。*BRICS5(ブリックス・ファイブ)とはブラジル、ロシア、インド、中国に南アフリカを加えた中長期的に高い成長の潜在性を有する新興大国5カ国をいいます。

◆**主な投資対象**:BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資します。BRICS5カ国から売上または利益の大半を得ていると判断される、BRICS5カ国以外の取引所等で取引されている企業の株式にも投資します。株式への投資にあたっては、直接投資および預託証券を用いた投資を行います。

*資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記のような運用が行えない場合があります。

組入上位10銘柄(マザーファンド)

(2024年3月29日現在)

銘柄	国	業種	比率
1 イタウ	ブラジル	銀行	5.49%
2 ブラジル石油公社	ブラジル	エネルギー	4.72%
3 騰訊控股	中国	メディア・娯楽	4.00%
4 ビッド・コーポレーション	南アフリカ	生活必需品流通・小売り	3.88%
5 リライアンス・インダストリーズ	インド	エネルギー	3.62%
6 ICICI銀行	インド	銀行	3.24%
7 クリックス・グループ	南アフリカ	生活必需品流通・小売り	3.08%
8 インフォシス	インド	ソフトウェア・サービス	2.95%
9 ナスパーズ	南アフリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.84%
10 HDFC銀行	インド	銀行	2.43%

*組入上位10銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。

*比率は対純資産で計算しています。

*国についてはMSCI分類、業種についてはGICS分類に基づき分類していますが、当社および当社グループの判断に基づき分類したものが一部含まれます。

※ご留意事項

ロシアに関する市場の急激な変化による時価変動の影響を鑑み、当ファンドの主要投資対象である、GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)(以下「マザーファンド」といいます。)における運用を継続するための一時的な措置として、マザーファンドの運用を行うJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドでは、ロシアの株式および預託証券の保有比率を売却や評価減により大幅に削減し、マザーファンドにおけるロシアの株式および預託証券の保有比率は0.2%(2024年4月30日現在)となっております。今後のロシアの株式および預託証券の取引の再開や市場の流動性の回復次第では、一時的にマザーファンドにおけるすべてのロシアの株式および預託証券を売却する可能性があります。また、今後、目論見書において定めている投資対象国であるその他の4カ国(ブラジル、インド、中国及び南アフリカ)の保有比率も一時的に基本保有比率(20%を基本に±10%の範囲内)を逸脱する可能性がありますので、ご留意頂きますようお願い申し上げます。ロシアをめぐる状況は非常に流動的であり、引き続き状況を注視しつつ、今後も慎重に対応していく方針です。

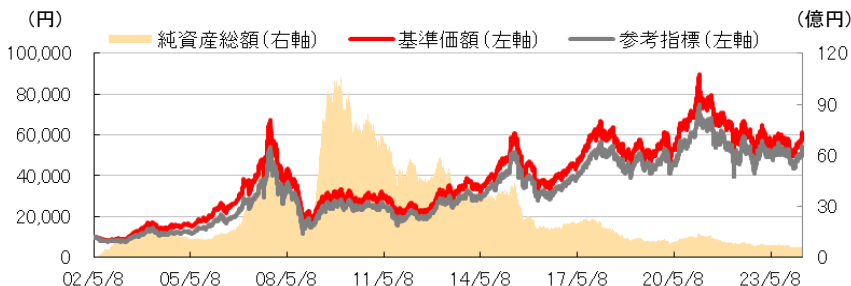
**特別勘定名：チャイナ株式
HSBCチャイナファンドVA(適格機関投資家専用)**

- ◆当資料は、「変額個人年金保険」の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料であり、生命保険契約の募集または投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- ◆当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- ◆当資料は、HSBCアセットマネジメントによる運用報告をジブラルタ生命保険が提供するものであり、当資料の内容に関してジブラルタ生命保険は一切の責任を負いません。また、当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ◆特別勘定の運用状況については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

ファンドの特色

- 主に中国の証券取引所に上場している株式に投資するHSBCチャイナマザーファンドを主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持します。
- 原則として為替ヘッジは行いません。
- 投資一任契約に基づいて、HSBCグローバル・アセット・マネジメント(香港)リミテッドに運用の指図に関する権限を委託しています。

基準価額*1と純資産総額、参考指標*2の推移(設定来～2024年4月30日)



*1 信託報酬控除後のものです。

*2 2005年6月1日まではCLSAチャイナワールドを、2012年2月20日まではMSCIチャイナフリーインデックスを、2012年2月21日以降はMSCIチャイナ10/40指数を参考指標として使用しております。なお、当該指標は当ファンドのベンチマークではありません。設定日を10,000として指数化しております。

純資産総額(2024年4月30日現在)

チャイナファンドVA	6.7億円
HSBCチャイナマザーファンド	133.2億円

資産構成*3(2024年4月30日現在)

外国株式	98.5%	キャッシュ等	1.5%
その他	0.0%	合計	100%

*3マザーファンドの資産構成です。

チャイナファンドVAの騰落率
(2024年4月30日現在)

期間	%	期間	%
1ヶ月	10.2%	12ヶ月	11.2%
3ヶ月	21.7%	36ヶ月	-19.5%
6ヶ月	10.7%	設定来	515.2%

MSCIチャイナ10/40指数とは、MSCI社(モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル・インク)が開発、計算した指数で、同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利は、MSCI社に帰属します。またMSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。当ファンドの参考指標としては、同指数を委託会社が円換算した数値を使っています。

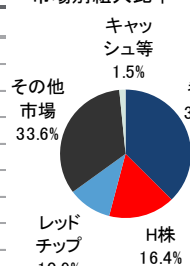
マザーファンドの構成(対純資産総額)(2024年4月30日現在)

組入上位銘柄と組入比率

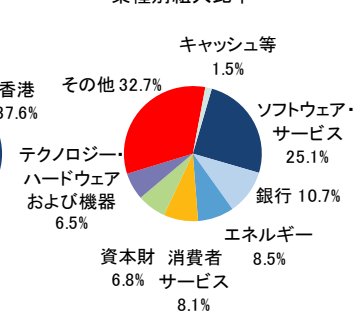
順位	銘柄名	業種	比率
1	騰訊控股(TENCENT)	ソフトウェア・サービス	9.7%
2	アリババグループ・ホールディング(ALIBABA GROUP HOLDING)	ソフトウェア・サービス	9.4%
3	中国海洋石油(CNOOC Ltd)	エネルギー	7.0%
4	拼多多(PINDUODUO INC)	一般消費財・サービス流通・小売り	5.3%
5	中国建設銀行(CHINA CONSTRUCTION BANK)	銀行	5.3%
6	網易(NETASE)	ソフトウェア・サービス	4.4%
7	貴州茅台酒(KWEICHOW MOUTAI)	食品・飲料・タバコ	3.5%
8	ジョンジー・イノライト(ZHONGJI INNOLIGHT)	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	3.0%
9	新东方教育科技集団(NEW ORIENTAL EDUCATION & TECHNOLOGY GROUP)	消費者サービス	3.0%
10	中国電信(CHINA TELECOM)	電気通信サービス	2.6%
組入銘柄数			62

*3、※1、※2 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

市場別組入比率※1



業種別組入比率※2

**マンスリーコメント**

当月の中国株式市場は、香港市場でH株指数が前月末比+8.1%、レッドチップ指数が+8.2%でした。海外投資家が割安な中国株に着目し始めたこと、政府による市場支援や景気刺激策が期待されていることなどが上昇要因となりました。当月の基準価額は前月末比+10.2%と上昇したものの、参考指標(+10.6%)を下回りました。

中国株式の株価バリュエーションは魅力的な水準にある上、これまでの政策措置が効果を発揮し続ければ好調な企業業績も期待でき、これらが市場の下支え要因になると考えます。ただし、長引く不動産市場の低迷、内需の鈍化、消費者心理の弱含みなどには引き続き留意が必要と思われます。中国株式の運用では、消費およびサービス部門をけん引役とする新たな経済成長モデルへの移行が進む中、「ニューエコノミー」と呼ばれるサービス業、ハイテク関連産業などの分野に、より魅力的な投資機会があると見ています。また、収益性が高く、割安感の強いセクター／銘柄を選好しています。

※ 指数の月間騰落率は、原則として、基準日の前営業日の数値(終値ベース)をもとに算出。

※ 将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

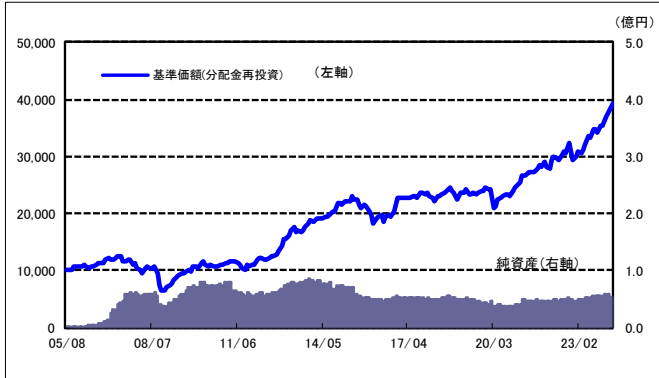
当資料はHSBCアセットマネジメントが信頼に足ると判断する情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり今後変更されることがあります。またデータ等は過去の実績を示したものであり将来の成果を示唆するものではありません。

**特別勘定名： 海外高利回り債券
高利回り社債オープンVA(適格機関投資家専用)**

- ◆当資料は、「変額個人年金保険」の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料であり、生命保険契約の募集または投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- ◆当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- ◆当資料は、野村アセットマネジメントによる運用報告をジブラルタ生命保険が提供するものであり、当資料の内容に関してジブラルタ生命保険は一切の責任を負いません。また、当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ◆特別勘定の運用状況については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

設定来の運用実績

(設定日[2005年8月26日]前日=10,000として指数化;月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額: 0.5 億円**騰落率**

騰落率	
期間	ファンド
1ヶ月	2.6%
3ヶ月	6.7%
6ヶ月	14.7%
1年	26.4%
2年	14.4%
3年	13.9%
設定来	292.3%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
2年・3年の騰落率は年率平均(複利ベース)

設定来=2005年8月26日 以降

分配金の推移

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2023年7月	5 円
2022年7月	5 円
2021年7月	5 円
2020年7月	5 円
2019年7月	5 円
設定来累計	85 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ポートフォリオ特性値

平均格付	B
平均クーポン	6.1%
平均直利	6.8%
平均最終利回り	8.3%
平均デュレーション	3.8年

・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金を含む)の各特性値(クーポン、直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものです。現地通貨建。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。

業種別配分

業種	純資産比
石油・ガス	14.3%
建設	8.5%
金融	8.1%
レジャー	7.0%
放送	6.3%
その他の業種	51.5%
その他の資産	4.4%
合計	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

格付別配分

格付	純資産比
BBB以上	1.1%
BB	31.9%
B	44.0%
CCC	15.7%
CC	0.7%
C以下 及び 無格付	2.2%
その他の資産	4.4%

・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の低い方の格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 745 銘柄

	銘柄	クーポン	国・地域	業種	格付	純資産比
1	CARNIVAL CORP	5.750%	パナマ	レジャー	B	1.2%
2	OCO HLDGS LLC/CAP CORP	4.500%	アメリカ	放送	B	0.7%
3	TRANSDIGM INC	5.500%	アメリカ	航空・防衛関連	B	0.6%
4	TENET HEALTHCARE CORP	6.125%	アメリカ	ヘルスケア	B	0.6%
5	WEATHERFORD INTERNATIONAL	8.625%	バミューダ	石油・ガス	B	0.5%
6	GLOBAL AIR LEASE CO LTD	6.500%	ケイマン	金融	B	0.5%
7	CQP HOLDCO LP/BIP-V CHIN	5.500%	アメリカ	石油・ガス	B	0.5%
8	NAVIENT CORP	6.750%	アメリカ	金融	B	0.5%
9	SS&C TECHNOLOGIES INC	5.500%	アメリカ	電機	B	0.5%
10	OLYMPUS WTR US HLDG CORP	9.750%	アメリカ	化学	B	0.4%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。

特別勘定名 : エマージング債券

ノムラ新興国債券インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)

◆当資料は、「変額個人年金保険」の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料であり、生命保険契約の募集または投資信託の勧誘を目的とするものではありません。

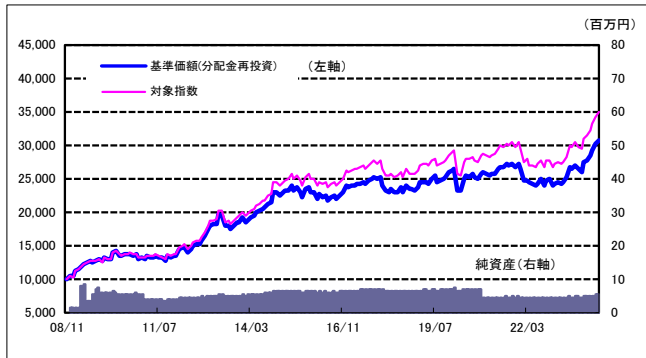
◆当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を購入・保有するものではありません。

◆当資料は、野村アセットマネジメントによる運用報告をジブラルタ生命保険が提供するものであり、当資料の内容に関してジブラルタ生命保険は一切の責任を負いません。また、当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

◆特別勘定の運用状況については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

設定来の運用実績

(設定日[2008年12月1日]前日=10000として指数化;月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・上のグラフの対象指数である、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)は、設定日前日を10,000としております。

純資産総額:

5.3 百万円

騰落率

騰落率		
期間	ファンド	対象指数
1ヶ月	2.0%	2.0%
3ヶ月	8.5%	8.9%
6ヶ月	18.2%	18.9%
1年	26.1%	27.8%
2年	12.3%	13.6%
3年	6.1%	6.9%
設定来	206.8%	248.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
2年・3年の騰落率は年率平均(複利ベース)

設定来 = 2008年12月1日 以降

分配金の推移

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2023年5月	5 円
2022年5月	5 円
2021年5月	5 円
2020年5月	5 円
2019年5月	5 円
設定来累計	75 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ポートフォリオ特性値
(マザーファンドベース)

残存年数(年)	12.4
デュレーション(年)	7.3
複利回り	7.5%

・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

国・地域別配分

国・地域	純資産比
トルコ	8.9%
サウジアラビア	7.7%
メキシコ	7.5%
アラブ首長国連邦	6.1%
アルゼンチン	6.1%
その他の国・地域	61.5%
その他の資産	2.2%
合計	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

通貨別配分

実質通貨配分	
通貨	純資産比
アメリカ・ドル	99.9%
日本・円	0.1%
ユーロ	0.0%
-	-
-	-
その他の通貨	-

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

組入上位10銘柄

	銘柄	償還日	クーポン	国・地域	純資産比
1	REPUBLIC OF ARGENTINA	2035/07/09	3.625%	アルゼンチン	1.8%
2	STATE OF QATAR	2050/04/16	4.400%	カタール	1.5%
3	REPUBLIC OF ARGENTINA	2038/01/09	4.250%	アルゼンチン	1.4%
4	REPUBLIC OF POLAND	2034/09/18	5.125%	ポーランド	1.4%
5	REPUBLIC OF ECUADOR	2035/07/31	3.500%	エクアドル	1.4%
6	REPUBLIC OF POLAND	2054/03/18	5.500%	ポーランド	1.3%
7	FED REPUBLIC OF BRAZIL	2030/06/12	3.875%	ブラジル	1.2%
8	STATE OF QATAR	2030/04/16	3.750%	カタール	1.2%
9	REPUBLIC OF TURKEY	2028/01/15	9.875%	トルコ	1.2%
10	REPUBLIC OF ARGENTINA	2030/07/09	0.750%	アルゼンチン	1.2%

組入銘柄数 : 156 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。

JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus(US\$ベース)をもとに、委託会社が円換算したものです。

JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus)は、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、エマージング諸国が発行する米ドル建のプレディ債、ローン、ユーロボンドを対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

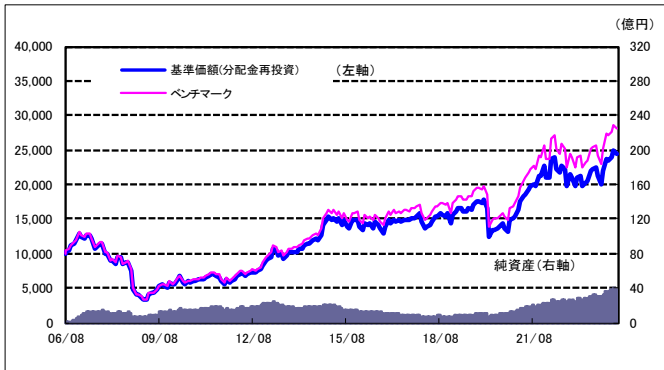
特別勘定名：海外REIT

ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA(適格機関投資家専用)

- ◆当資料は、「変額個人年金保険」の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料であり、生命保険契約の募集または投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- ◆当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- ◆当資料は、野村アセットマネジメントによる運用報告をジブラルタ生命保険が提供するものであり、当資料の内容に関してジブラルタ生命保険は一切の責任を負いません。また、当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ◆特別勘定の運用状況については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

設定来の運用実績

(設定日[2006年8月22日]前日=10000として指数化;月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

・上のグラフのベンチマークである、S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算ベース)は、設定日前日を10,000として指数化しております。

純資産総額: 39.3 億円

騰落率

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	-1.8%	-1.8%
3ヶ月	3.8%	4.0%
6ヶ月	22.6%	23.2%
1年	20.8%	22.2%
2年	0.9%	1.9%
3年	10.2%	11.2%
設定来	144.3%	182.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
2年・3年の騰落率は年率平均複利ベース)

設定来 = 2006年8月22日 以降

分配金の推移

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2023年6月	5 円
2022年6月	5 円
2021年6月	5 円
2020年6月	5 円
2019年6月	5 円
設定来累計	55 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産別配分

資産別配分	
資産	純資産比
REIT	98.9%
先物	1.0%
その他の資産	1.1%
合計(※)	-

※先物の建て玉のある場合は、合計欄を表示しておりません。
・純資産比は、マザーファンドにおける純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

国・地域別配分

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	78.4%
オーストラリア	7.4%
イギリス	4.9%
シンガポール	3.3%
フランス	1.9%
その他の国・地域	5.1%
合計(※)	-

通貨別配分

実質通貨配分	
通貨	純資産比
日本・円	0.0%
外貨計	100.0%
アメリカ・ドル	77.5%
ユーロ	3.9%
イギリス・ポンド	5.1%
その他の外貨	13.6%

・実質通貨配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

REIT 組入上位10銘柄

	銘柄	国・地域	純資産比
1	PROLOGIS INC	アメリカ	7.5%
2	EQUINIX INC	アメリカ	5.2%
3	WELLTOWER INC	アメリカ	4.1%
4	SIMON PROPERTY GROUP INC	アメリカ	3.6%
5	REALTY INCOME CORP	アメリカ	3.5%
6	DIGITAL REALTY TRUST INC	アメリカ	3.3%
7	PUBLIC STORAGE	アメリカ	3.2%
8	GOODMAN GROUP	オーストラリア	2.7%
9	VICI PROPERTIES INC	アメリカ	2.3%
10	EXTRA SPACE STORAGE INC	アメリカ	2.2%
	合計		37.6%

組入銘柄数：302 銘柄

・純資産比は、マザーファンドにおける純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。

「S&P先進国REIT指数(除く日本)」はスタンダード・プアーズファイナンシャルサービシーズエルエルシーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード・プアーズは本商品を推奨・支持・販売・促進等するものではなく、また本商品に対する投資適格性等に関しいかなる意思表明等を行なうものではありません。

特別勘定名：マネープール2

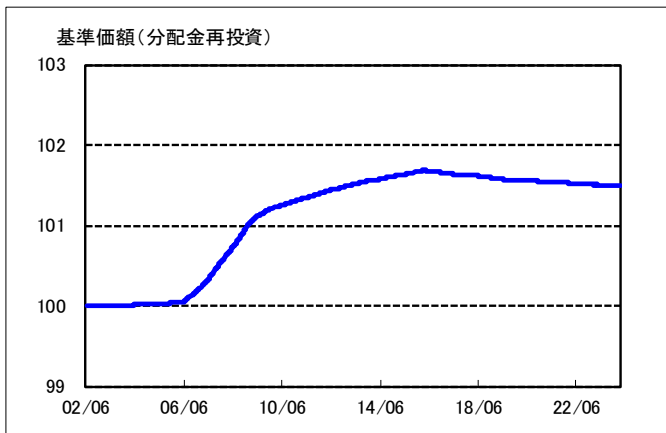
ノムラ・マネープール・ファンドVA(適格機関投資家専用)

- ◆当資料は、「変額個人年金保険」の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料であり、生命保険契約の募集または投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- ◆当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- ◆当資料は、野村アセットマネジメントによる運用報告をジブラルタ生命保険が提供するものであり、当資料の内容に関してジブラルタ生命保険は一切の責任を負いません。また、当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ◆特別勘定の運用状況については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

2024年4月30日 現在

設定来の運用実績

(設定日[2002年6月27日]前日=100として指数化;日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものととして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

純資産総額:

7.2 億円

騰落率

騰落率	
期間	ファンド
1年	-0.0%
2年	-0.0%
3年	-0.0%
5年	-0.0%
設定来	1.5%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
2年～5年の騰落率は年率平均(複利ベース)

設定来 = 2002年6月27日 以降

分配金の推移

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2023年6月	0 円
2022年6月	0 円
2021年6月	0 円
2020年6月	0 円
2019年6月	0 円
設定来累計	50 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

資産別配分	
資産	純資産比
国債	-
その他の債券	59.8%
債券先物	-
その他の資産	40.2%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。